

中日新聞

愛知県知立市の知立西小一年、大辻悠仁君(セシ)同市鳥居IIが、九月にあった全国珠算教育連盟(京都市)主催の暗算段位認定試験で最高位の十段に合格した。六歳十一月での合格は全国最年少記録。

試験は「 695×65308 」「 $2341 \times 7 \cdot 692$ 」などの「掛け算」と「割り算」、足し算と引き算の交ざった数式を解く「見取り算」の三種目で、各四十問(計百二十問)を計九分で解く。十段は、三種目とも二百点満点で百九十点以上が必要で、大人も含めた受験者の合格率は1%以下の超難関だ。悠仁君は幼稚園年中組の五

ご明算 最年少暗算十段



歳の時に、近所の小学生らが
大勢通う姿を見て、そろばん
塾「そろばんマイスタースク
ール」(同市弘栄)の門をた

暗算十段の最年少記録
を更新した大辻悠仁君
=愛知県知立市で

6歳11カ月 知立の大辻君

たいだ。まだ数字も書けない
状態で、父の充弘さん(四二)は
「最初は遊びに行くような感
じだった」と話す。

そろばんをはじく「パチパ
チ」という音が楽しくなり、
風呂場に九九の表を貼りつけ
て覚えるなど、のめり込む
と、今年三月の認定試験で準
四段に合格。五月に八段、七
月に九段、九月に十段と、瞬
く間に暗算の最上位に駆け上
り、それまでの七歳〇カ月の
最年少記録を更新した。

普段は人気アニメ「ポケモ
ン」やサッカーが大好き。好
きな教科は体育で、算数は
「あんまり」という。将来の
目標は「そろばんの先生」で
「暗算だけでなく、珠算の認
定試験でも十段を目指した
い」と話す。